

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

住 所 東京都千代田区霞が関 2-1-3
名 称 ○○協議会
代表者氏名 国土 太郎

令和 年度モーダルシフト等推進事業費補助金
輸送状況報告書
【幹線輸送集約化推進事業】

1. 協議会の名称及び代表者

名 称	○○協議会
代表者の氏名 とその所属先	国土 太郎 株式会社○○代表取締役社長

2. 交付した補助額(全体)

補助対象期間	補助金額
〔補助対象期間〕 令和 年 月～令和 年 月	総額 8,000,000 円 交付要綱別表 3 補助対象経費① 5,000,000 円 交付要綱別表 3 補助対象経費② 3,000,000 円

3. 問い合わせ先(窓口)

社 名	株式会社○○
住 所	東京都千代田区霞が関 2-1-3
担 当 部 署	○○部○○課
担 当 者 名	国土 二郎
連 絡 先	T E L : 00-1234-5678 E-Mail : ~~~@~.co.jp

4. 事業の実施状況

〔輸送の状況〕

報告対象期間における輸送状況について記載して下さい。

〔課題・改善点等〕

事業の実施後明らかになった課題や改善点等を記載して下さい。また、幹線輸送の集約化による輸送が当初の計画（変更した場合は変更後の内容）どおり実施されていない場合や輸送の継続が困難である場合は、その原因についても記載して下さい。

〔今後の取組みについて〕

今後の展望や取組み内容について記載して下さい。また、幹線輸送の集約化による輸送が当初の計画（変更した場合は変更後の内容）どおり実施されていない場合や輸送の継続が困難である場合は、その改善策についても記載して下さい。

〔その他特記事項〕

5. 実施内容《総括表》

※経路が1つのみの場合には総括表の記載は不要です。
次ページの表のみ記載で問題ありません。

輸送期間		(輸送期間)	
		令和 年 月～	
		(補助対象期間)	
		令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)	
		(報告対象期間)	
		令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)	
輸送 経路	集約前		
	集約後		
輸送品目			
輸送 内容	事業 計画	集約前	
		集約後	
	輸送 実績	<div style="border: 1px solid red; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>※複数経路で申請する場合には、総括表にそれぞれの経路の合計の貨物量、CO₂排出量、省力化効果及び実施額の合算を計算過程含め記載の上、次ページ以降経路ごとの貨物量、CO₂排出量、省力化効果の詳細を記載してください。</p> </div>	

5. 実施内容

輸送経路（ ）

※経路が複数ある場合は、A、B…、1、2…など経路毎に表を作成して下さい。

輸送期間		(輸送期間) 令和 年 月～	
		(補助対象期間) 令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)	
		(報告対象期間) 令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)	
輸送経路	集約前	<p>①A 社倉庫(●市●町)→○IC→(■道)→▲IC→B 社倉庫(△市△町) A→○IC【20km】、○IC→▲IC【450km】、▲IC→B【30km】</p> <p>②C 社倉庫(●市●町)→○IC→(■道)→▲IC→D 社倉庫(△市△町) C→○IC【15km】、○IC→▲IC【450km】、▲IC→D【35km】</p> <p>③E 社工場(●市○町)→◆IC→(◇道)→▲IC→F 社工場(△市▼町) E→◆IC【10km】、◆IC→▲IC【400km】、▲IC→F【50km】</p>	
	集約後	<p>(A 社倉庫→C 社倉庫→E 社工場→○IC)→(■道)→(▲IC→B 社倉庫→D 社倉庫→F 社工場)</p> <p>A→C→E→○IC【ミルクラン 60km】、○IC→▲IC【450km】、▲IC→B→D→F【ミルクラン 50km】</p>	
輸送品目		食品、雑貨等	
輸送内容	事業計画	集約前	<ul style="list-style-type: none"> ・貨物量：○○ t ・平均積載率：○○% ・走行車両台数：○○台 ・CO₂排出量：○○ t-CO₂ ・トラックドライバー総走行時間：○○時間
		集約後	<ul style="list-style-type: none"> ・貨物量：○○ t ・平均積載率：○○%【積載率向上△△】 ・走行車両台数：○○台【削減台数△△】 ・CO₂排出量：○○ t-CO₂【削減量△△】 ・トラックドライバー総走行時間：○○時間【削減量△△】
	輸送実績	<ul style="list-style-type: none"> ・貨物量：○○ t ・平均積載率：○○%【積載率向上△△】 ・走行車両台数：○○台【削減台数△△】 ・CO₂排出量：○○ t-CO₂【削減量△△】 <p>報告対象期間における貨物量、平均積載率、走行車両台数及びCO₂排出量、ドライバー総走行時間の実績を記載し、事業計画の集約前と比較した場合の平均積載率の向上値、走行車両台数の削減台数やCO₂排出削減量、省力化効果を記載して下さい。(積算・計算過程を明らかにして下さい。)</p> <p>貨物量は実際の運搬量を記載し、その根拠となる資料を5年間保管して下さい。</p>	

事業計画の内容を記載して下さい。
(変更した場合は変更後の内容)

6. 自動化・省人化機器に資する機器の利用状況

※利用計画が複数ある場合は、計画毎に作成して下さい。

〔利用状況〕

報告対象期間における計画策定の状況について記載して下さい。
また、何人分の省人化になったかを記載して下さい。

〔課題・改善点等〕

事業の実施後明らかになった課題や改善点等を記載して下さい。また、自動化・省人化による輸送が当初の計画（変更した場合は変更後の内容）どおり実施されていない場合や輸送の継続が困難である場合は、その原因についても記載して下さい。

〔今後の取組みについて〕

今後の展望や取組み内容について記載して下さい。また、計画の策定が当初の計画（変更した場合は変更後の内容）どおり実施されていない場合や計画の策定が困難である場合は、その改善策についても記載して下さい。

〔その他特記事項〕